

令和6年度（柏市）3年目研修 実施要項

1 目的

教育公務員特例法第21条第2項の規定，並びに地方教育行政の組織及び運営に関する法律第59条の規定により，柏市人材育成指標に基づき，柏市の年次研修の一環として，教職3年目となる教諭に対して実践的指導力と使命感の育成及び向上を図るとともに，幅広い知見を得させることを目的とする。また，個々が持つ課題の解決を図り，実践を整理し，これからの教育実践へ見通しを持つ。

2 対象

- (1) 柏市立小中学校に勤務する教諭のうち，原則として採用3年目の教諭とする。
- (2) 養護教諭及び養護助教諭，学校栄養職員及び栄養教諭，市立高等学校の教諭については，千葉県教育委員会に依頼し実施する。

3 研修内容

(1) 校内研修（30時間以上）

自己の課題意識に基づき各自が計画する自主的・自発的な研修

(2) 全体集合研修（2回）

柏市教育委員会が主体となって計画された研修

(3) 授業実践研修（2回）

- ① 授業実践研修「授業の展開 A（校内）」（1回）
- ② 授業実践研修「授業の展開 B（校内）」（1回）

4 全体集合研修及び授業実践研修年間計画

回	実施日	実施時刻	指標	主題・内容	講師	会場
1	5/31 (金)	9:30 ～9:40	A1(0.5)	講話 「教員としての基礎を確実なものとするために」	教育研究所長	さわやかちば県民プラザ 大研修室
		9:40 ～11:40 (～12:00)	B5(1.0) B6(1.0)	講義・演習 「個別最適な学びと協働的な学びの 一体的な充実を実現する単元づくり」 (※リフレクション・休憩)	山梨大学 准教授 三井 一希	
		13:15 ～14:30 (～14:45)	D12(1.5)	講義・演習 「校務分掌から見る教育課程」 (※リフレクション・休憩)	教育研究所	
		14:45 ～16:15 (～16:30)	D14(1.5)	講義・演習 「3年目研修の進め方と1年間の展望」 (※リフレクション・連絡)	教育研究所	
2	1/23(木) 1/24(金) 1/28(火) ※いずれ か1日	9:30 ～12:30 又は 13:30 ～16:30	B5(1.0) B6(1.0) D11(1.0)	1年間のリフレクション 「アクションプラン実践報告会」	柏市教育委員会	沼南庁舎 大会議室
授 1	5月～1月	-	B5(1.5) B6(1.5)	授業実践研修① 「授業の展開 A（校内）」	管理職・ 校内外講師等	自校
授 2	5月～1月	-	B5(1.5) B6(1.5)	授業実践研修② 「授業の展開 B（校内）※ICT や学校図書館の活用」	管理職・ 校内外講師等	自校

※講師や講師の所属等は変更の可能性があります。

5 実施方法

(1) 校内研修(30時間以上)

①研修計画の作成

(i) 研修対象者は、自己の課題解決に向けて、以下のア～カの研修項目から選択して研修計画を立てる。

ア 自己の課題解決のための協議、先行事例・本等の文献閱讀、NITSの研修動画視聴

イ 授業展開に向けての教材研究、指導案作成(「授業実践研修」に関するものを含めてもよい)

ウ 校内授業研究会等における授業実践(「授業実践研修」以外のもの)

エ 校内、近隣校の授業参観(教科専門指導員等の授業参観を含む)

オ 県・市実施の希望研修等(追加で受講した夏季特別研修、自然体験プログラム等含む)

カ その他(地域や近隣校園での交流事業・大学や他市の公開講座等に参加、アクションプラン実践報告書作成等)

※1 研修内容に「千教研・MMGの参観・AED研修会」は含まない。

※2 校務分掌による出張は不可。

※3 自己の課題解決に関連しない校内研修や若手研修は含まない。

※4 研修時間は、学校の実情に応じて「週時程に位置づける」「適時実施する」「両方を併用する」等から設定する。

(ii) 研修対象者は、(i)について「研修計画書」記入例を参照し、「研修計画書(3年目研_様式1)」を作成する。

(iii) 計画書を作成後、校長の指導・承認を受け、**研修履歴システム**3年目研_「研修計画書」フォルダに課題提出を行う。【提出期限6月3日(月)～6月21日(金)】

※第1回集合研修にて、計画作成についての詳細を確認してから提出すること。

②研修の実施

作成した計画書に沿って実施する。

計画を変更した場合は③の報告書で報告する。

③研修の報告

(i) 実施した内容について、「研修報告書(3年目研_様式6)」を作成する。

(ii) 報告書の作成後、校長の指導・承認を受け**研修履歴システム**3年目研_「研修報告書」フォルダに課題提出を行う。

【提出期限2月6日(木)～2月28日(金)】

(2) 全体集合研修 (2回)

集合研修 2回 (「全体集合研修及び授業実践研修年間計画」参照)

(i) 受付時間

研修開始 30 分前～10 分前まで

(ii) 持ち物

名札 (学校で使用しているもの), 要項 (ダウンロードしたもの),
筆記用具, 記録用ノート, バインダー, 指定されたもの, その他 (昼食等)

(3) 授業実践研修 (2回)

(i) 「授業の展開 A (校内)」(1回)

<ねらい>

「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」の視点から単元計画を作成し、実践と振り返りを通して、授業改善の視点を見出すこと。

自校において、上記ねらいのもと、各教科から一つ選択し、他の教員の参加による研究授業を実施し、管理職または校内の他の教員あるいは校外講師を助言者として協議会を行う。

(ii) 「授業の展開 B (校内)」(1回)

<ねらい>

教育資源を活用した授業の計画、実践、振り返りを通して教育資源の効果的な活用を踏まえた授業改善の視点を見出すこと。

自校において、上記ねらいのもと、各教科の中で ICT や学校図書館を活用して、他の教員の参加による研究授業を実施し、管理職または校内の他の教員あるいは校外講師を助言者として協議会を行う。※ (i) (ii) とともに、協議会や授業展開については校内研修 (30 時間) には位置づけないこと。

「校外講師を助言者とする場合」

【校外講師の申請時の指導案提出について】

授業実践研修において校外講師を要請する場合は、指導案作成後、管理職の指導を受け、授業日の 10 日前 (柏市教育委員会は 5 日前) まで (休日は除く) に校外講師へ提出する。

【校内授業研究会 授業者の場合について】

校内授業研究会において授業者の場合、授業実践研修と兼ねてもよい。
ただし、上記のねらいが達成できるよう、校内授業研究会のねらいや方法等を検討すること。

(iii) 実施後の報告

実施後、下記のとおり報告書を提出する。【最終締切 2月14日(金)】

3年目研_ 様式3	授業実践研修① 「授業の展開 A (校内)」報告書	実施後 2週間以内	研修履歴システム 3年目研_「授業の展開 A (校内)」フォルダ
3年目研_ 様式4	授業実践研修② 「授業の展開 B (校内)」報告書	実施後 2週間以内	研修履歴システム 3年目研_「授業の展開 B (校内)」フォルダ

6 「アクションプラン」の作成と発表会について

(1) 目的

日常の教育活動において、自己の教育課題を設定し、解決に向けて主体的に取り組むことを通して、実践的指導力の向上を図る。

また、アクションプラン実践報告書の作成、発表・協議を通して、自身の設定した教育課題への成果と課題を整理し、これからの教育実践への見通しと意欲を持つこと。

(2) 実践内容

柏市教職員人材育成指標（A:教職に必要な素養，B:学習指導に関する実践的指導力，C:生徒指導等に関する実践的指導力，D:チーム学校を支える資質能力，E:特別な配慮や支援を必要とする子供の理解，F:ICTや情報・教育データの利活用等）における6つの柱をもとにした資質能力の向上に関する実践テーマとして設定して取り組む。

(3) 「アクションプランシート」の作成・提出

3年目研_様式2（第1回校外研修にて説明）により、設定したテーマについての取組計画を作成し、6月3日（月）～6月21日（金）までに研修履歴システム3年研_「アクションプラン」フォルダに課題提出する。

※校外研修第1回にて、取組計画についての詳細を確認してから提出すること。

(4) 「アクションプラン実践報告書」の作成・提出

① 1年間を通じた実践の積み重ねを図り、アクションプラン実践報告書を3年目研_様式5（第1回校外研修にて説明）により作成する。

② 作成に当たっては管理職や校内教員の指導を受ける。

③ アクションプラン実践報告書は1月10日（金）までに研修履歴システム3年研_「アクションプラン報告書」フォルダに課題提出する。

(5) アクションプラン実践報告会（第2回校外研修）

1月23日（木），24日（金），28日（火） ※いずれかの日の午前か午後

① 自己の取り組んだ教育実践についての概要，成果，課題等について発表する。

② 発表に関連した補助資料や教材・教具，作品等を持参してもよい。ただし，作成したアクションプラン実践報告書をもとに発表を行い，パワーポイント等の新たな資料作成は行わないこと。

③ 発表会の詳細，参加日時やグループ編成，アクションプラン実践報告書の共有方法等については，後日，教育研究所より連絡する。

7 提出書類様式一覧

様式 NO.	名称	提出期限	作成者	提出方法
3年目研_様式1	3年目研修 研修計画書	6月3日(月)～ 6月21日(金)	受講者	研修履歴システム 3年目研 「研修計画書」フォルダ
3年目研_様式2	アクションプランシート	※第1回研修で確認 してから提出		研修履歴システム 3年目研 「アクションプラン」フォルダ
3年目研_様式3	授業実践研修① 報告書 「授業の展開 A(校内)」	実施後2週間以内 【最終締切2月14日(金)】		研修履歴システム 3年目研 「授業の展開 A」フォルダ
3年目研_様式4	授業実践研修② 報告書 「授業の展開 B(校内)」	実施後2週間以内 【最終締切2月14日(金)】		研修履歴システム 3年目研 「授業の展開 B」フォルダ
3年目研_様式5	アクションプラン実践報告書	1月10日(金)		研修履歴システム 3年目研 「アクションプラン報告書」フォルダ
3年目研_様式6	3年目研修 研修報告書	2月6日(木) ～2月28日(金)		研修履歴システム 3年目研 「研修報告書」フォルダ

※ 各種様式は、[研修履歴システム](#)よりダウンロードする。

※ アクションプラン関係書類については、随時連絡いたします。

担 当 教育研究所
電 話 04-7191-7387

受講者番号	
-------	--

令和6年度 3年目研修 研修計画書

学校名	柏市立
学年・教科	
研修者氏名	

1. 今年度の自己の課題解決の方向性

※ 柏市教職員人材育成指標（ステージ1）を確認後、記載すること

--

2. 全体集合研修

回	予定月	主な内容
1	5月31日	集合研修
2	1月	アクションプラン実践発表会

3. 授業実践研修

回	予定月	主な内容
授1		授業実践研修① 「授業の展開A(校内)」 ※個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 (学年・教科・単元名)
授2		授業実践研修② 「授業の展開B(校内)」 ※教育資源(ICT・学校図書館)の活用 (学年・教科・単元名)

4. 校内研修

回	予定月	指標	指標	指標	研修項目	研修内容(自己の課題解決に沿った内容のもの)	時数
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
計							0

《 研修項目について 》

- ア 自己の課題解決のための協議、先行事例・本等の文献読読、NITSの研修動画視聴
 - イ 授業展開に向けての教材研究、指導案作成（「3.授業実践研修」に関することを含めてもよい）
 - ウ 校内授業研究会等における授業実践（「3.授業実践研修」以外のもの）
 - エ 校内、近隣校の授業参観（教科専門指導員等の授業参観を含む）
 - オ 県・市実施の希望研修等（追加で受講した夏季特別研修、自然体験プログラム等も含む）
 - カ その他（地域や近隣校園での交流事業・大学や他市の公開講座等に参加、アクションプラン実践報告書作成等）
- ※1 研修内容に「千教研・MMGの参観・AED研修会」は含まない。
 ※2 校務分掌による出張は不可。
 ※3 自己の課題解決に関連しない校内研修や若手研修は含まない。

※必ず**管理職の確認を受けてから**提出すること。

記入例

令和6年度 3年目研修 研修計画書

学校名 柏市立 大津ヶ丘第三小学校
 学年・教科 4年
 研修者氏名 沼南 一郎

1. 今年度の自己の課題解決(授業改善)の方向性

※ 柏市教職員人材育成指標 (ステージ1)を確認後、記載すること

(例) 「教科等についての専門性」の向上を目指し、ICTを活用した授業を展開し、児童生徒の主体性を引き出せるよう授業改善に努める。

2. 全体集合研修

回	予定月	主な内容
1	5月31日	集合研修
2	1月	アクションプラン実践発表会

「授業実践研修」での授業展開・協議会は「4.校内研修」には含めない。

3. 授業実践研修

回	予定月	主な内容	※計画から変更になった場合は報告書に記載
授1	6月	授業実践研修① 「授業の展開A(校内)」 ※個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実	4年1組 算数 「角の大きさ」
授2	10月	授業実践研修② 「授業の展開B(校内)」 ※教育資源(ICT・学校図書館)の活用	4年1組 (国語) 「つくろうショートショート」

4. 校内研修

回	予定月	指標	指標	指標	研修項目	研修内容(自己の課題解決に沿った内容のもの)	時数	
1	5月	B5	B6		イ	校内授業研究会 指導案作成	2	
2	5月	B6			イ	研究主任より指導 「主体的・対話的で深い学び」の授業改善	1	
3	6月	B5	B6	D14	ウ	校内授業研究会 参観・協議会 2年 算数	3	
4	7月	B5			ア	「教科等についての専門性」について 文献にて研修	1	
5	7月	B6	D13		ア	校内若手研修 「学校図書館活用についての情報共有」	2	
6	8月	A4	B6	E15	オ	夏季研修講座 動画視聴 「1人1台端末環境での子供の学びと教師の役割」	2	
7	10月	B5	B6	D14	ウ	校内授業研究会 授業展開・協議会 5年2組 国語「意見文を書こう」	2	
8	12月	B5	B6	D14		アクションプラン実践報告書作成	2	
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
計							年間30時間以上	30

ここに入れた授業展開は、「3.授業実践研修」以外とすること。

一行につき一回(一日分)のみ記載(勤務時間を超えることがないように)

※1, ※2, ※3の含まれない内容が入らないよう留意する。

《 研修項目について 》

- ア 自己の課題解決のための協議、先行事例・本等の文献読書、NITSの研修動画視聴
 - イ 授業展開に向けての教材研究、指導案作成(「3.授業実践研修」に関することを含めてもよい)
 - ウ 校内授業研究会等における授業実践(「3.授業実践研修」以外のもの)
 - エ 校内、近隣校の授業参観(教科専門指導員等の授業参観を含む)
 - オ 県・市実施の希望研修等(追加で受講した夏季特別研修、自然体験プログラム等も含む)
 - カ その他(地域や近隣校園での交流事業・大学や他市の公開講座等に参加、アクションプラン実践報告書作成等)
- ※1 研修内容に「千教研・MMGの参観・AED研修会」は含まない。
 ※2 校務分掌による出張は不可。
 ※3 自己の課題解決に関連しない校内研修や若手研修は含まない。

※必ず**管理職の確認を受けてから**提出すること。

令和6年度 3年目研修 授業実践研修①
「授業の展開A（校内）」報告書

学校名 柏市立

学年・教科

研修者氏名

授業展開日時		授業展開	協議
		~	~
主 な 内 容	単元（題材）名		
	単元目標 （単元でつけたい力）		
1. 単元構想時に考えたことや工夫したことについて （例：「個別最適な学びと協働的な学び」の視点、子供の実態に応じた手立て等）			
2. 授業実践を終えて考えたことについて （例：実践中の子供の様子や変容、本時や単元でつけたい力に迫れているか等）			
3. 協議や指導を通して考えたことについて （例：新たな視点や学び、授業改善の視点、今後どのような実践をしていくか等）			
【校内外講師】氏名		所属・職	

※必ず**管理職の確認を受けてから、授業終了後2週間以内**に提出すること。

令和6年度 3年目研修 授業実践研修②

「授業の展開B（校内）」報告書

学校名 柏市立

学年・教科

研修者氏名

授業展開日時		授業展開	協議
		~	~
主な 内容	単元（題材）名		
	単元目標 （単元でつけたい力）		
1. 単元構想時に考えたことや工夫したことについて			
（1）単元における本時の位置づけ、関連する単元・教科・系統、子供の実態に応じた手立て等			
（2）ねらいを達成するための効果的なICT・学校図書館活用			
2. 授業実践を終えて考えたことについて			
（例：実践中の子供の様子や変容、本時や単元でつけたい力に迫れているか等）			
3. 協議や指導を通して考えたことについて			
（例：新たな視点や学び、授業改善の視点、今後どのような実践をしていくか等）			
【校内外講師】氏名		所属・職	

※必ず**管理職の確認を受けてから、授業終了後2週間以内に提出すること。**

令和6年度 3年目研修 研修報告書

学校名 柏市立

学年・教科

研修者氏名

1. 今年度の自己の課題解決の方向性

※「様式1_研修計画書」に記載したこと

2. 全体集合研修

回	月日	主な内容
1	5月31日	集合研修
2	1月	アクションプラン実践発表会

3. 授業実践研修

回	月日	主な内容
授1		授業実践研修① 「授業の展開A(校内)」 ※個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 (学年・教科・単元名)
授2		授業実践研修② 「授業の展開B(校内)」 ※教育資源(ICT・学校図書館)の活用 (学年・教科・単元名)

4. 校内研修

回	月日	指標	指標	指標	研修項目	研修内容(自己の課題解決に沿った内容のもの)	時数
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
計							0

5. 3年目研修を振り返って（「今年度の自己の課題解決の方向性」に対する自己評価）

※必ず管理職の確認を受けてから提出すること。

記入例

令和6年度 3年目研修 研修報告書

学校名 柏市立 大津ケ丘第八小学校
 学年・教科 4年
 研修者氏名 沼南 研究太郎

1. 今年度の自己の課題解決の方向性

(例) 「教科等についての専門性」の向上を目指し、ICTを活用した授業を展開し、児童生徒の主体性を引き出せるよう授業改善に努める。

2. 全体集合研修

回	月日	主な内容
1	5月31日	集合研修 授業実践研修①②は実施2週間以内に報告書を提出する
2	1月	アクションプラン実践発表会

3. 授業実践研修

回	月日	主な内容
授1	6月6日	授業実践研修① 「授業の展開A(校内)」 ※個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 4年2組 (算数) 「角の大きさ」
授2	10月15日	授業実践研修② 「授業の展開B(校内)」 ※教育資源(ICT・学校図書館)の活用 4年2組 (国語) 「つくろうショートショート」

4. 校内研修

柏市教職員人材育成指標より

回	月日	指標	指標	研修項目	研修内容(自己の課題解決に沿った内容のもの)	時数
1	5月14日	B5	B6	イ	校内授業研究会 指導案作成	2
2	5月27日	B6		イ	研究主任より指導 「主体的・対話的で深い学び」の授業改善	1
3	6月3日	B5	B6	D14	校内授業研究会 参観・協議会 2年1組 算数「長さをはかってみよう」	3
4	6月19日	B5		ア	「教科等についての専門性」について 文献にて研修	1
5	7月30日	B6	D13	ア	校内若手研修 「学校図書館活用についての情報共有」	2
6	8月26日	A4	B6	E15	夏季研修講座 動画視聴 「1人1台端末環境での子供の学びと教師の役割」	2
7	10月16日	B5	B6	D14	校内授業研究会 授業展開・協議会 5年2組 国語「意見文を書こう」	3
8	12月25日	B5	B6	D14	アクションプラン実践報告書作成	2
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
計						30

研修項目については「研修の手引」「研修計画書」を参照する。

一行につき一回(一日分)のみ記載

年間30時間以上

5. 3年目研修を振り返って(「今年度の自己の課題解決の方向性」に対する自己評価)

※必ず管理職の確認を受けてから提出すること。